

講演会

『アパレル産業の最新シミュレーション技術』

近年のコンピューター技術ITの発達によって、様々な分野においてコンピューターシミュレーションが、製品設計に不可欠な時代になっています。アパレル産業においては、着装時の圧力分布のような快適性・機能性の予測や自然なしわを3次元で予測し表示するなど、様々な布帛布地の性質をコンピューター上で表現し、製品設計に取り入れる研究がなされてきました。これらの研究の成果として生まれたシミュレーション技術は、新たなものづくりを行う技術として利用され、発展し続けています。

本講演会では、アパレル産業の最新シミュレーション技術の専門家を講師に迎え、様々なシミュレーション技術について紹介、解説していただきます。いずれも非常に興味深い講演になるかと思しますので、多数の方々のご参加をお待ちしております。

【期日】平成28年5月13日（金）10.00～17.00

【会場】大阪科学技術センタービル（大阪市西区靱本町1-8-4）

<http://www.ostec-room.com/html/access/access.html>

【内容】予定

(1) ペーパーモデルを使った衣服形状の予測（10.00～11.00）

金城学院大学 生活環境学部 環境デザイン学科 講師 伊藤海織

ペーパーモデル、すなわち厚さと重さがなく、折りと曲げによる変形のみが可能な仮想のモデルを使うと、小さな計算コストで再現性のある衣服の立体形状を予測できます。可展面や多面体とした縫合後の衣服形状やデザイン変更の可能性合い、圧縮に伴って袖に発生するしわの形状変化を予測するのに利用します。

(2) 快適性予測への応用を目的とした衣環境の数値シミュレーション（11.10～12.10）

信州大学 繊維学部 繊維・感性工学系 感性工学課程 准教授 堀場洋輔

衣服の快適性（着心地）は、衣服圧、衣服内気候、風合いなどの衣環境と密接に関連していることが知られています。本講演では、演者らの研究グループでこれまでに取り組んできた衣服圧や、人体と衣服の間の空隙量などに関する数値シミュレーションの事例と、今後の展望について紹介します。

(3) 衣服圧シミュレーションによる衣服設計手法（13.10～14.00）

東洋紡（株）総合研究所 コーポレート研究所快適性工学センター 部長 石丸園子

衣服圧は衣服の快適性において重要な特性の一つです。衣服圧を実測する方法はありますが、衣服圧分布を実測することは困難です。そこで、編物の伸長特性と型紙データから有限要素法により衣服圧を予測する衣服圧シミュレーション技術の構築に取り組んでいます。本講演では、衣服圧シミュレーション技術とその技術を用いた衣服設計手法について紹介します。

(4) シミュレーションによる競泳水着の設計支援手法 (14.10~15.00)

ミズノ (株) 研究開発部 要素技術研究開発課 島名孝次

スポーツウェアには涼しい・暖かいといった温熱快適性や、動きやすいといった運動機能性など様々な要求特性が存在する。当社ではこのような要求に応えるために様々な取組みをしているが、本講演では運動機能性の高い競泳水着の設計にシミュレーション技術を活用する設計支援手法について概説します。

(5) 最新のデジタルファッション技術 (15.10~16.00)

デジタルファッション (株) 代表取締役社長 森田修史

ファッション・オンデマンドを使用した B to i ビジネスや、デジタル化が進むファッション業界の今後の方向性について。また、加速化するファッション×デジタル技術の融合についての最新情報、シミュレーション技術を使用した最新アプリや、弊社の取組みを紹介します。

(6) 体型計測とシミュレーションを用いた着圧アパレルの開発 (16.10~17.00)

(株) アシックス スポーツ工学研究所 アパレル機能研究部 小澤明裕

着圧を付与することによって、様々な機能が発現されることは広く知られているが、その設計はサンプル試作と着用テストの繰返しによるものが一般的であった。短期間での開発の効率化・最適化が求められる中、近年では着圧シミュレーション技術を用いた試作レスでの開発が求められるであろう。本報告では、シミュレーションを用いた着圧アパレル設計事例について紹介します。

【協 賛】 大阪染色協会、協同組合関西ファッション連合

【定 員】 50 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

【参加費】 会員 15,000 円, 協賛団体会員 15,000 円, 非会員 25,000 円
学生会員 1,000 円, 学生非会員 3,000 円 (税別)

【申 込】 「講演会アパレル産業の最新シミュレーション技術」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。

【申込先】 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル
TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

FAX : 0 6 - 6 4 4 3 - 4 6 9 4 / E-mail : info@tmsj.or.jp

平成 28 年 5 月 13 日 (金) 開催

講演会「アパレル産業の最新シミュレーション技術」参加申込書

フリガナ

氏 名 : _____

勤務先 : _____

所属部課名 : _____

所在地 : 〒 _____

連絡先 TEL : _____

E-mail: _____

会員種別 : _____

連絡事項

今後、本学会からの開催行事案内メール配信を

希望する ・ 希望しない

希望するを選ばれた場合メールアドレスを記載下さい

E-mail: _____